

令和4年5月24日(火)
会場：太宰府市役所3階庁議室

第5回太宰府市立学校給食改善研究委員会 議事記録(要約)

(委員8名出席 非公開 18時18分開会、19時50分終了)

※実施方針(素案)の即時修正のため、事務局手元にノートPCを用意し、スクリーンに投影させる準備をしたうえで開会

教育長あいさつ

- 4月6日からこれまで約2ヶ月間にわたり、様々な議論を重ねていただいて、中学校完全給食実施方針の素案はだいぶ出来上がってきた。
- このような会議を開催する場合は、通常は2ヶ月に1回ぐらいのペースで行われ、結論までに1年以上かかるという場合も多いが、今回皆様の協力によって約2ヶ月間で当初の目的を達成することができそうだ。
- 中学校給食は、平成27年にも学校給食改善研究委員会を開催していて、その時に中学校完全給食が望ましいという答申をいただいていたことが、ベースにある。その後市でも様々な研究調査を行ってきて、そこで蓄積した情報や資料があった。そういった背景で、今回実施方針という一歩踏み込んだ議論ができた。
- 太宰府市で初めての中学校完全給食の実施方針の素案になるので、最終的にかつ全体的に見ていただきたい。
- 今回の会議で実施方針の素案について、決議を行う予定。

1、第4回会議内容の確認

※進行：委員長

- 第4回会議内容の確認について、事務局へ説明を求める。
(事務局より)
- 第4回会議の議事要約を資料として用意しているので、黙読にて内容確認をしてもらう。前回時点の実施方針(素案)について様々な意見をいただいたので、その内容を確認してもらいたい。

▼質疑等▼

- 委員)：<4.中学校完全給食の実施方法等について>の2つ目の委員発言の「エ」はなにか。

事務局)：方式の説明でア～オの記号を使っているので、デリバリーの食缶方式を表

す記号として用いている。わかりにくいので、表現を少し変える。
※ほかには特に発言なし

2、太宰府市立中学校完全給食実施方針（素案）について

※進行：委員長

○配付資料のうち太宰府市立中学校完全給食実施方針（素案）について、事務局へ説明を求める。

（事務局より）

○資料を二つ用意している。そのうち、5月20日に事前配付した資料に、委員の皆様
の意見を反映させて見え消し（赤字取り消し・黄色網掛け追加置き換え）にしている
ものを使って説明させていただく。※もう一つは意見反映・修正完了の完成版

○本日の会議で、実施方針（素案）を確定してよいか決議をしていただく。

※途中（P.4）までは変更箇所の読み上げ説明、以降は効率化のため黙読にて内容確認
をしてもらう。

○P.12 実施方式別必要経費（概算）の下部注釈の二点目に、官民連携の手法である「PFI」
を活用する内容が追加されているが、「PFI」は前回まで出ていなかった言葉のため、
その説明を加えた。民間の資金や技術力、経営力といったものを活用して、施設の設
置や運営等を効率的に、できるだけ安くできる方法として検討される。事業手法の一
つ。通常の公共施設は市が土地を取得して、建物を建てるが、「PFI」は建設や運営ま
で民間の力を借りて行うもの。

以前の素案には載っていなかったが、この手法もあるということで紹介した。

▼質疑等▼

○委 員）：P.4より、「梅をはじめとした地場産物」と表現されているが、太宰府は地
場産物といえるほど梅が採れるのか。

事務局）：市として「梅プロジェクト」に取り組むなど、梅メニュー等に力を入れて
いる。

○委 員）：随所に「安心安全」の表現になっているが、はじめは「安全・安心」の表
現が多かったと思う。意図はなにかあるのか。国の機関（科学技術・学術
審議会）は「安全・安心」と使っていて、そもそも「安心安全」という言
葉はあるのか。

事務局）：国でも省庁によって使い分けられている。太宰府市で用いる表現として「安
心安全」を使っていることが多いので、そちらに揃えた。

○委 員）：P.7の写真が変わっているが、福岡市が出典元になっている給食のイメー
ジは小学校か。中学校の給食でスプーン・フォークは左側統一のはず。

事務局）：学校によって異なる認識だったが、少なくとも福岡市のホームページから

コピーしてきているので、間違いではないと考える。

○委員)：P.6の環境問題とSDGsの混在の整理を指摘していたが、反映していただいてスッキリして見えるので、よかった。

○委員)：P.9の食育指導の取組が□の中にかかれていますが、その下にある第4次食育推進計画の3つの重点事項には取り組まないのか。この3つの重点事項に関する内容は□の中には含まれるように見えない。

事務局)：□の中は一般的な内容ではあるが、これまで中学校は給食を実施してこなかったもので、これから取り組んでいくこととして表している。第4次食育推進計画の3つの重要事項は新たな視点になっているが、その下に書いておるとおり、ICTを活用した食育も可能な実例として書いている。まとめると、通常に行っている食育と新たな食育をやっという思いである。

○委員)：P.9の食育指導の6つの取組(□内)の5点目は、行事食等食文化になっているが、「等」と「食」の間に「の」を入れたほうがよい。

○委員)：P.11の実施方式の区分で、市は以前からこの区分を用いていたのか。

事務局)：以前からこの分類の仕方協議をしている。

○委員)：P.12の必要経費(概算)の表について、自校方式とセンター方式に「億」の単位が入っている。

事務局)：申し訳ありません、誤植です。「億」の文字を除いたところが正しい。

○委員)：P.12の必要経費(概算)の表外の注釈の2点目について、「～想定したものであり、～PFIを活用する場合もあり、」と「あり」が二つ続くので、修正したほうがよい。

事務局)：二つ目の「あり、」を「あるが、」に修正。

○委員)：P.12の必要経費(概算)の表外の注釈の4点目について、デリバリー方式には施設維持管理費等分の運営費がかからないのか。この書き方(公設施設を所有する)では、デリバリー方式には一切かからないように見える。

事務局)：中学校のプラットホームにはかかる。

委員)：ここでいう施設は調理施設でいいのか。

事務局)：調理施設のこと。現在の「公設施設」と書くと誤解を招くおそれがあるため調理施設に変えるよう修正する。

○委員)：P.13の基本方針2についての検討の下から2行目で「そういう意味～」になっているが、口語表現のため「そのような意味～」に修正をするように。

○委員)：P.15の(5)デリバリー方式による給食の実施にあたってのうち、「密な連絡体制」となっている部分を、「緊密な連絡体制」に修正をするように。

○委員)：P.15の(8)学校の実施体制について、「昼休みや部活動の時間確保などが課題」となっているが、「部活動」は「行事調整」等と置き換えてはどうか。

委員)：この書き方だと、「昼休み」と「部活動」だけが問題か、と捉えられかねない。「教育活動全般」とすれば「部活動も含めて全般」の意味にできる。「時

間確保」よりも「時間調整」のほうがよい。

事務局)：この部分は、「昼休みや教育活動全般の時間調整などが課題」としてよろしいか。

※委員)：(うなずく)

○委員)：P.18の(1)経緯の表の中に、この研究委員会の会議を入れてはどうか。

事務局)：実施方針の素案について協議、という内容で挿入する。

○委員)：P.5の(7)危機管理体制について、学校給食衛生管理マニュアルと学校給食衛生管理基準およびそれぞれの作成根拠等の表し方を統一したほうがよい。

○委員)：P.18の(2)まとめ表の実施方針3に当たるところだが、「10年継続した場合の財政負担総額が最も抑えられる」の表現が、10年まではデリバリー方式(食缶)が安い、それ以降はどうなのかとってしまうので、「10年以上継続した場合～」にしたほうがよいのでは。

事務局)：元にした資料はP.12の必要経費(概算)の表で、10年間の必要経費を載せているので、同じ10年で揃えたところ。計算で出してみたところで、例えば5年でもこの方式が最も安いといえる。

○委員)：P.5の(6)アレルギー対応の2段落目は、5行にわたって一文になっているので、2行目の「ノウハウも有している」ところで区切ってはどうか。

○委員長)：ここまで出てきた意見等を踏まえ、実施方針(素案)を確定させるために、決議を取る。

○事務局)：修正のご意見をいただいたところもスクリーンに作業状況を映しているので、確認していただきたい。

※ほかには特に発言なし

▼採決▼

委員長発議

＜太宰府市立中学校完全給食実施方針(素案)を太宰府市立学校給食改善研究委員会の結論として、太宰府市教育委員会へ報告することについて、賛成の委員は挙手を願う＞

↓全委員挙手

全会一致により、決定

教育長より一言

○太宰府市で初めての中学校完全給食実施方針の素案が出来上がり、感無量の思い。

○委員の皆様にご尽力いただき生まれたこの実施方針の素案が、最終的な決定に至り、

太宰府市の中学生の心身の健全な成長を図るために役立つよう、事務局として最大限努力していく。

3、今後の流れについて

(事務局より)

- 委員長、副委員長をはじめ、活発な議論をいただいた委員の皆様へ謝辞。
- 太宰府市立学校給食改善研究委員会の開催は本日を最後とする予定。
- 実施方針の素案は今後、教育委員会に報告され、審議の結果承認されれば実施方針案になり、市長への報告から具体的な動きへと流れていく。
- 今後中学校給食が実施されていくときに、この会議で議論されたことが形になっているかという観点で、見守っていただきたい。
- 今後完成版ができれば、委員の皆様を送らせていただく。

委員長より一言

- 委員の皆様には、お忙しい中出席していただき、たくさんの議論、指摘や意外な視点からの発言、ありがとうございました。手前みそではあるが、大変すばらしい実施方針素案ができたと思う。